

ナシの病害虫の発生状況（6月中下旬） 調査地点：中通り 19 園地、浜通り 10 園地

令和 3 年 6 月 30 日
福島県病害虫防除所

(1) 黒星病

新梢葉での発生ほ場割合は、中通りでやや高く、浜通りでは平年並でした（図 1）。

果実での発生ほ場割合は、平年並でした（図 2）。

園内をよく見回り、罹病部位の早期発見・早期除去を徹底しましょう。薬剤散布は降雨前の実施を基本とし、散布間隔があきすぎないように実施しましょう。

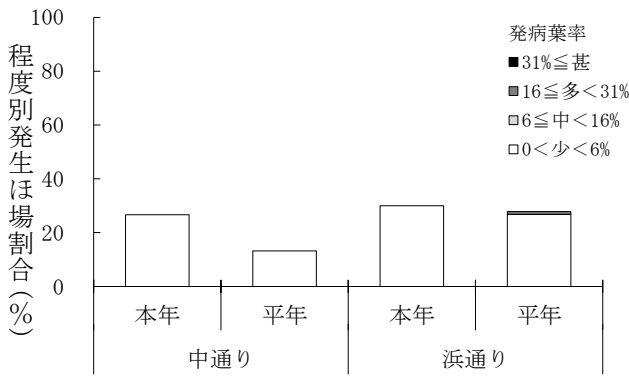


図 1 新梢葉での発生状況

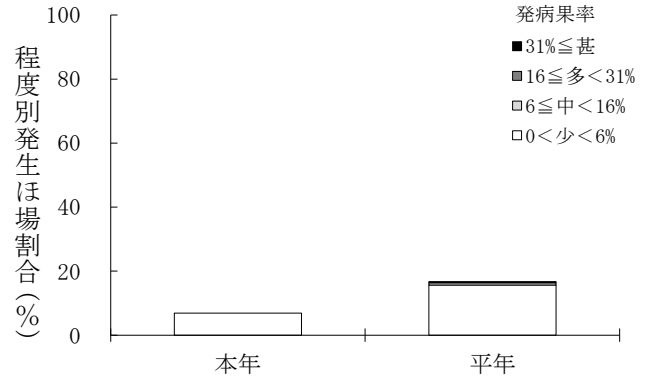


図 2 果実での発生状況

(2) アブラムシ類

新梢寄生の発生ほ場割合は、やや低い状況でした（図 3）。

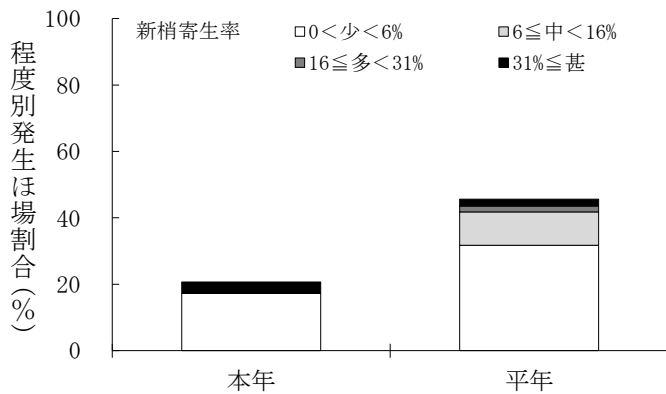


図 3 アブラムシ類の新梢寄生状況

(3) ハダニ類

新梢葉寄生の発生ほ場割合は、平年並でした（図 4）。

要防除水準（1 葉当たり雌成虫 1 頭以上）に達した場合は、薬剤散布を実施しましょう。

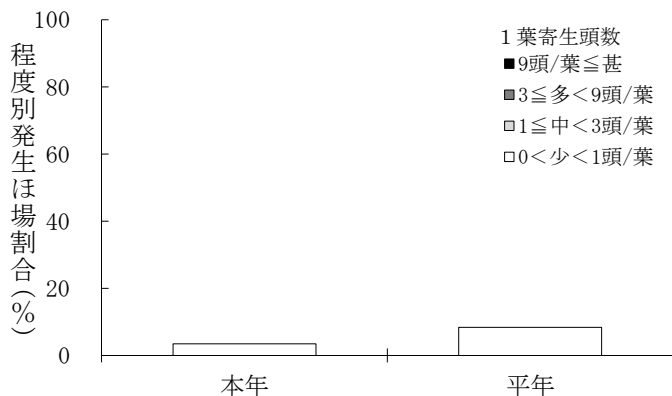


図 4 ハダニ類の新梢葉寄生状況

(4) 果樹カメムシ類

ナシでの果実被害は確認されませんでした。園地での飛来状況をよく観察し、飛来を確認したら薬剤散布を実施しましょう。